

取り扱い説明書

TVアダプター3.0



本取り扱い説明書は製品保証書を兼ねています。
紛失しないように保管してください。

oticon
life-changing technology

取り扱い説明書について

この取扱説明書では本製品の使用方法や取り扱い方法を説明しています。本製品の機能を最大限に活用いただくためにも『注意事項』の項目を含めて、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

ご質問またご不明の点については、お買い上げの補聴器販売店担当者へお尋ねください。

[| 製品について](#) | [接続](#) | [取り扱い](#) | [注意事項](#) | [追加事項](#) |

この取り扱い説明書を活用いただくために項目別の目次がついています。この取り扱い説明書は大切に保管ください。

使用に際して

使用目的	TVアダプター3.0はTVやその他電子音響機器からの音声を補聴器へワイヤレス送信します。
適用	適用なし
対象ユーザー	成人及び36か月以上の子ども
使用環境	室内使用
禁忌事項	禁忌事項なし
臨床的メリット	補聴器の臨床的メリットを参照ください

目次

製品について

パッケージ内容	6
TVアダプターの製品概要	8

接続

ご使用前の準備	10
設置	11
電源への接続	12
テレビへの接続	14
光デジタルケーブルでの接続	16
オーディオケーブルでの接続	18
ミニプラグ変換アダプターでの接続	20
補聴器とのペアリング	22

取り扱い

補聴器を操作してテレビの音を聞く	24
補聴器を操作してテレビの音を切る	25
補聴器を操作して音量調整する	26
リモートコントロール3.0を操作してテレビの音を聞く	28

リモートコントロール3.0を操作してテレビの音を消す	29
リモートコントロール3.0を操作して音量調整する	30
リモートコントロール3.0を操作して消音にする	31
オーティコンONアプリで操作する	32
複数人数での利用について	34
複数台数での利用について	34
ユーザーとペアリング情報の解除	35

注意事項

注意事項	36
------	----

追加事項

使用環境条件	37
保証とアフターサービス	38
国内保証	40
国際保証	41
技術情報	42

パッケージ内容

本製品のパッケージ内容は下記のとおりです。



TVアダプター3.0本体



取り扱い説明書 (本書)

箱1



電源コード

箱2



オーディオ
ケーブル
RCA端子



ミニプラグ
変換アダプター

箱3



光デジタルケーブル

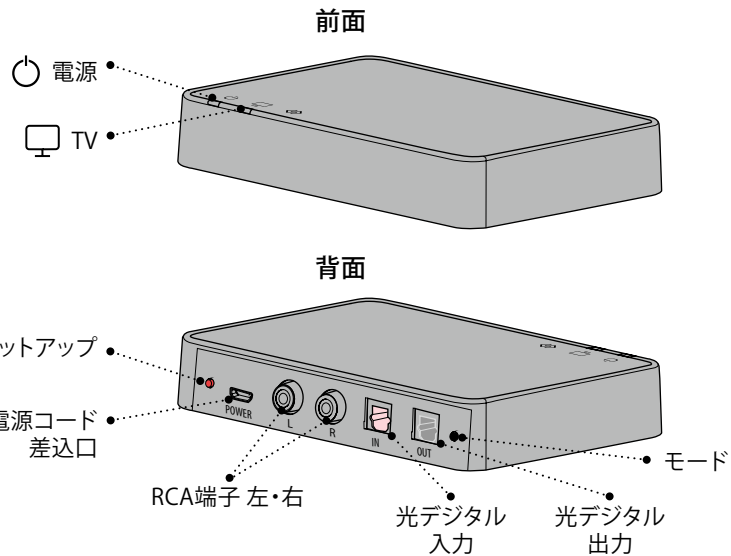
テレビアダプターの製品概要

状態	電源表示	TV表示
電源オン/補聴器とのペアリング無し		
ペアリング完了 (30秒間点灯)		
電源オン/通信無し		
オーディオケーブル接続: 音声信号あり(RCA)		
オーディオケーブル接続: 信号入力なし		
光デジタルケーブル接続: 音声信号あり(デジタル)		
光デジタルケーブル接続: 音声信号あり(無効な信号)*		
故障**		

無灯
 点滅
 ゆっくり点滅
 点灯

* 他の接続方法をお試しください

** お買い上げの販売店へご相談ください



ご使用前の準備

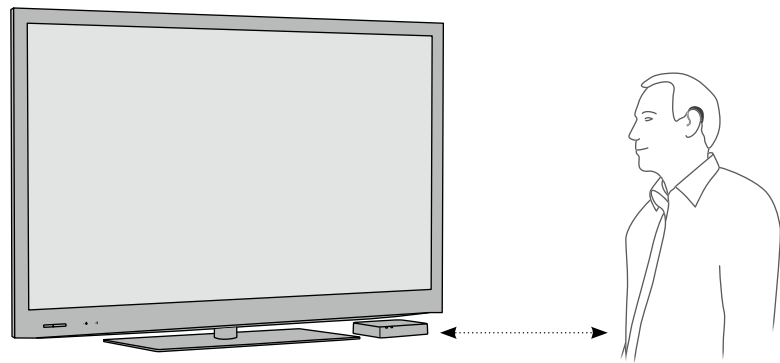
はじめてお使いになる際の準備

本製品を補聴器とお使いになる前に、本製品を電源とテレビに接続し、補聴器とペアリングしてください。

手順を次のページよりご紹介します。

設置

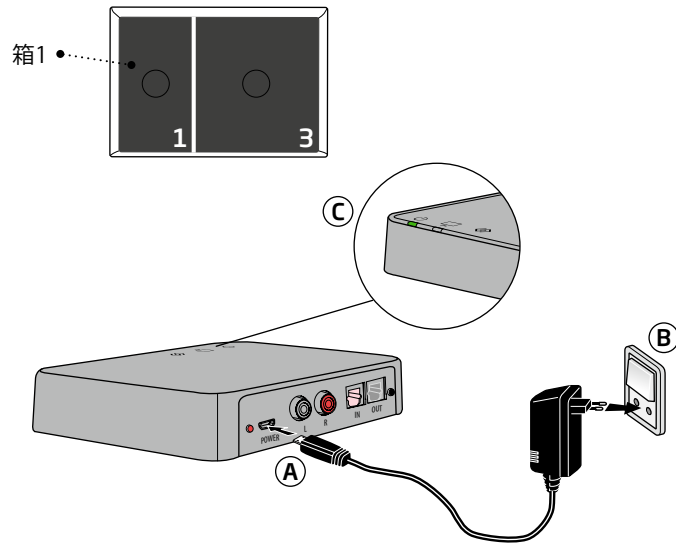
本製品をテレビの近くに設置してください。本製品と補聴器は見通し線上にある必要はありません。



電源への接続

1番の箱から電源コードを取り出します

1. 電源コードを本製品背面の電源コード差し込み口へ差し込みます。(A)
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。(B)
3. 電源表示が点灯していることを確認してください。数秒後両方のLEDが青色にゆっくり点灯して補聴器とのペアリングを要求します。(C)P22も併せて参照ください。



重要なお知らせ

本製品を充電する際は、同梱の、CE及び安全マークのある5.0V/1Aの電源コードを使用してください。



テレビへの接続

テレビとの接続方法は3通りあります。

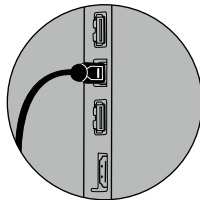
接続方法	ページ
光デジタル: デジタル音声出力(PCM)またはドルビー®デジタル*	16
オーディオケーブル: RCA音声出力端子(左+右)	18
ミニプラグ変換アダプター: ヘッドフォン出力端子など	20

*「Dolby」「ドルビー」およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの登録商標です。

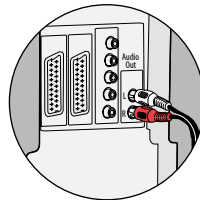
光デジタルの音声出力を推奨します。

次ページ以降にテレビとの接続をご紹介します。

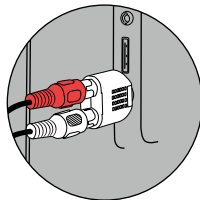
光デジタル (p. 16)



オーディオケーブル (p. 18)



ミニプラグ変換アダプター (p. 20)

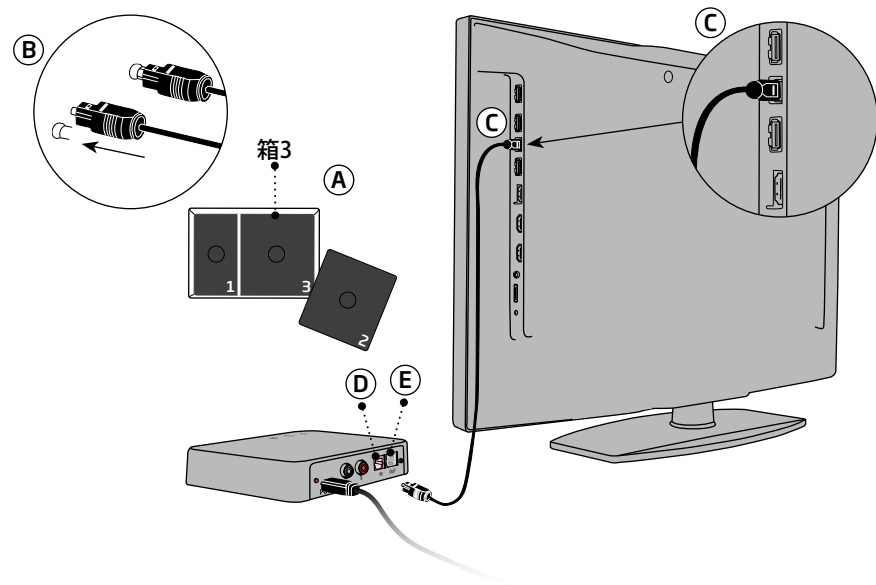


光デジタルケーブルでの接続

1. 箱3から光デジタルケーブルを取り出します。(A)
2. 光デジタルケーブルのプラスチックキャップをはずします。(B)
3. 光デジタルケーブルをテレビまたはホームシアターシステムの光デジタル出力端子に差し込みます。(C)
4. 光デジタルケーブルを本製品の光デジタル入力端子(ピンク)(D)に差し込みます。
5. 光デジタル出力端子(E)は、外付けのドルビー®デコーダーやその他のスピーカーシステムなどの光デジタル対応機器との接続にお使いいただけます。
6. P22の手順に従って本製品と補聴器とのペアリングを行ってください。

注意

光デジタル出力に合わせて、テレビ、DVDプレーヤー、またはホームシアターシステムなどのオーディオ出力の設定変更が必要な場合があります。お使いのこれらの機器の取り扱い説明書も併せてご確認ください。

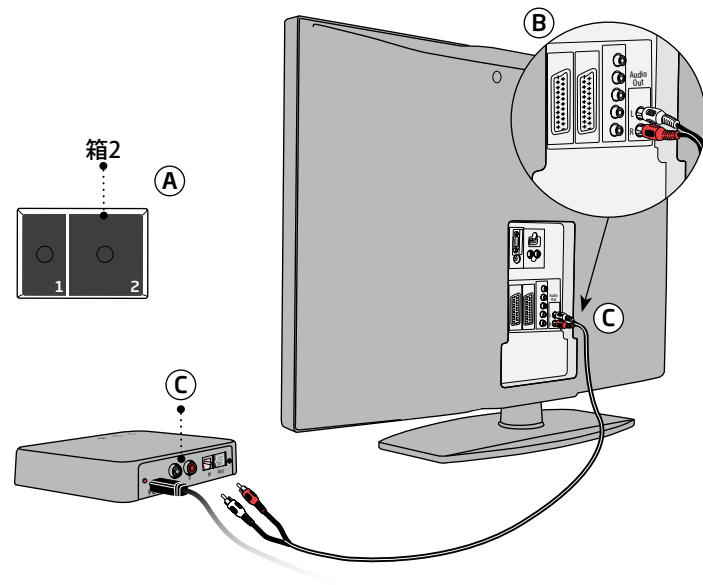


オーディオケーブルでの接続

1. 箱2からオーディオケーブルを取り出します。(A)
2. オーディオケーブルをテレビ (B) またはホームシアターシステムの音声出力端子へ差し込みます (通常、テレビの背面や前面の下のパネルに設置されており「音声出力端子」「右-左」のような表示がされています)
3. オーディオケーブルのプラグを本製品背面のRCA端子(C)にそれぞれ差し込みます。
4. P22の手順に従って本製品と補聴器とのペアリングを行ってください。

注意

正しいオーディオ出力がRCA出力で利用できるようにテレビを設定する必要があります。

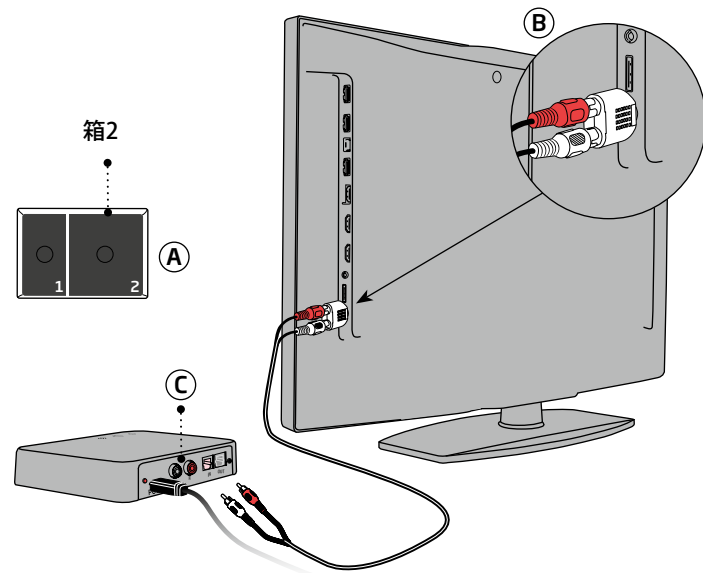


ミニプラグ変換アダプターでの接続

1. 箱2からミニプラグ変換アダプターを取り出します。(A)
2. オーディオケーブルを変換アダプターに差し込みます (B)
3. ミニプラグ変換アダプターをテレビのヘッドフォン出力端子に差し込みます。(B)
4. オーディオケーブルのプラグを本製品背面のRCA端子にそれぞれ差し込みます。(C)
5. P22ページの手順に従って本製品と補聴器とのペアリングを行ってください。

注意

ヘッドフォン出力に接続すると、TVスピーカーが消音になり、補聴器/TVアダプターからのみ音が聞こえる場合があります。



補聴器とのペアリング

初めて本製品を使用する際には、補聴器とペアリングする必要があります。

ペアリングは1度行えば、その後のペアリング設計は必要ありません。ペアリングには20～60秒かかります。

注意

本製品は、補聴器とのペアリング数に制限はありません。すべての補聴器ユーザーが同時に視聴できます。P34を併せて参照ください。

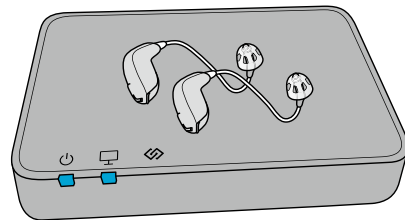
重要なお知らせ

補聴器の各機能の詳細については、補聴器の取扱説明書を併せて参照ください。

本製品の電源が入っていることを確認してください。

ペアリングモードに移行するために補聴器を再起動してください。

補聴器のオン・オフについては、補聴器の取り扱い説明書を参照ください。



補聴器を本製品の上に置くか、近づけます。

ペアリングが完了すると、電源ランプとテレビランプが30秒間青色に点灯します。

TV表示	状態
	ペアリングの完了

補聴器を操作してテレビの音を聞く

本製品とのペアリングが完了したら、補聴器のプログラムで切り替え可能です。補聴器のプッシュボタンを操作し、テレビの音を聞くことができます。

プログラム切り替えの順序は補聴器に設定されたプログラムによります。

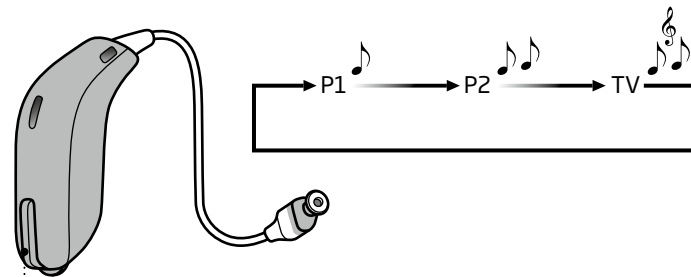
テレビを聞くためのプログラムに切り替わると音でお知らせします。
(設定は各補聴器によって異なります)

重要なお知らせ

補聴器の各機能の詳細については、補聴器の取扱説明書を併せて参照ください。

補聴器を操作してテレビの音を切る

補聴器のプログラムを変更するだけでテレビからの音を切ることができます。

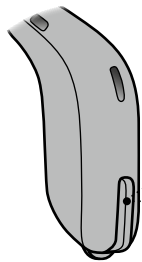


• プログラムの切り替え

補聴器を操作して音量調節する

補聴器を両耳でご使用の場合、左右の補聴器のプッシュボタンでテレビ音量の調整ができます。

プッシュボタンの操作はお使いの補聴器によって異なることがあります。



- 右の補聴器のプッシュボタンを短く押すことで音量を上げることができます。
- 左の補聴器のプッシュボタンを短く押すことで音量を下げるができます

注意

通常、テレビ付属のリモートコントロールでボリュームを調整しても、補聴器のボリュームには影響しません。

重要なお知らせ

補聴器の各機能の詳細については、補聴器の取扱説明書を併せて参照ください。

リモートコントロール3.0を操作してテレビの音を聞く

リモートコントロール3.0は別売のワイヤレス補聴器用アクセサリです。

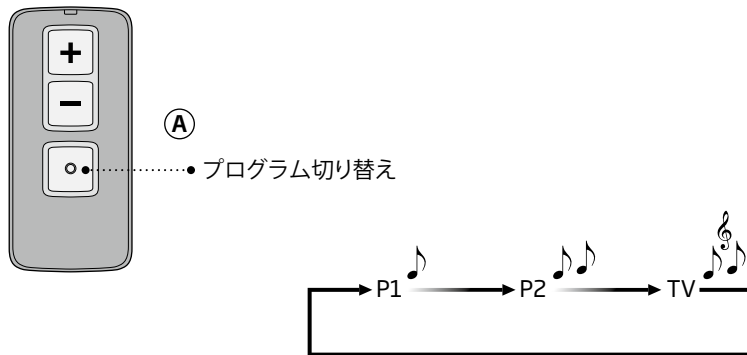
本製品とのペアリングが完了したら、補聴器内にプログラムが追加されます。リモートコントロール3.0のプログラム切り替えボタンでプログラムを変更することでテレビの音が聞こえます(A)。

プログラム切り替えの順序は補聴器に設定されたプログラムによります。

テレビ視聴用プログラムに切り替わると音でお知らせします。(補聴器のプログラム変更音とは違います)

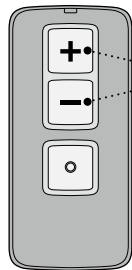
リモートコントロール3.0を操作してテレビの音を消す

補聴器のプログラムを変更するだけでテレビの音から切ることができます。



リモートコントロール3.0を操作して音量調節する

リモートコントロール3.0のボリュームボタンでテレビからの音量の調整ができます。



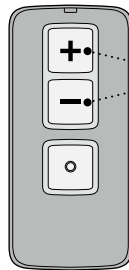
- ボリュームの調整はボタンを短く押すことで調整できます。必要に応じてボタン操作を繰り返してください。

注意

通常、テレビ付属のリモートコントロールでボリュームを調整しても、補聴器のボリュームには影響しません。

リモートコントロール3.0を操作して消音にする

テレビ視聴中にテレビの音のみを聞きたい場合、補聴器のマイクを切ることができます。



- 周囲の音が聞こえてこなくなるまで、上または下のボリュームボタンを約3秒間押してください。補聴器のマイクが切れ、消音状態になると通知音が1回鳴ります。

消音状態を解除するには上下どちらかのボリュームボタンを短く押してください。

注意

消音とボリューム調整機能はオプションであり、フィッティングの際に設定できます。

オーティコンONアプリで操作する

オーティコンONアプリでテレビからの音量の調整ができます。

詳細は、オーティコンONアプリの取り扱い説明書を参照ください。

複数人数での使用について

本製品と補聴器のペアリング数には制限がなく、1台で大人数でのテレビ視聴をお楽しみいただけます。

本製品と補聴器のペアリングについてはP22をご参照ください。

お手入れ

本製品はやわらかい、乾いた布で拭いてください。

重要なお知らせ

本製品は水またはその他液体で洗ったり浸したりしないでください。

Apple、Appleロゴ、iPhone、iPad、iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。Android、Google Play、Google Playロゴは、Google LLCのトレードマークです。

複数台数での利用について

1セットの補聴器につき最大4台のTVアダプターとペアリングができます。「TV用プログラム」に切り替えると、補聴器が、通信範囲内にある最後に接続したTVアダプターに自動的に接続します。つまり、最後に視聴したTVからの音声を補聴器に届けます。

別のTVの音声を聞きたい場合には、以下の手順を実行してください。

- 1a. 視聴を止めたいTVをオフにして、5分待つ、または
- 1b. ストリーミングしているTVアダプターの電源コードを抜いて電源をオフにします。
2. 補聴器の「TV用プログラム」からプログラムを切り替えます
3. 視聴したいTVとTVアダプターの電源がオンになっていてかつ、通信範囲内であることを確認します。
4. 「TV用プログラム」に切り替えます。
5. 視聴したいTVとTVアダプターに切り替わります。

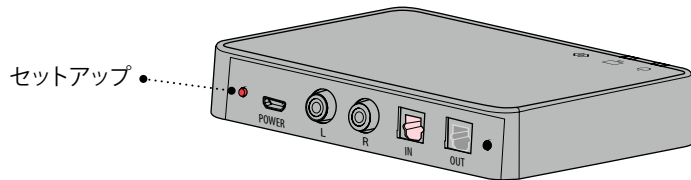
もし別の人がオフにしたTVを視聴したい場合は、5分経ってからオンにしてください。5分待ちたくない時は、上記1bの方法に従ってください。ステップ5の後すぐに抜いた電源コードを再度挿入してください。

Bluetooth Low Energy技術搭載の当社補聴器は複数台のTVアダプターと接続できます。ただし、オーティコン オープンとオーティコン シヤを除きます。


ユーザーとペアリング情報の解除

本製品と補聴器のペアリングの解除と再ペアリングについては以下の手順で操作してください。

1. ペアリングのリセット:本製品のセットアップボタンを5秒以上押してください。
2. TV表示が青くゆっくり点滅し、ペアリングリセットを知らせます。
3. 再ペアリングは22ページのペアリング設定と同じ手順で行ってください。



TVアダプター表示	内容
	ペアリングなし

 ゆっくり点滅

⚠ 注意事項

本製品を正しくかつ安全にお使いいただくために、本製品をお使いになる前に本取り扱い説明書の注意事項を正しくご理解いただいた上でご使用ください。本製品に関して予期しない動作や事象が発生した場合には、お買い上げの補聴器販売店へご相談ください。補聴器販売スタッフは問題解決と、必要に応じてメーカー又は関連機関への報告もサポートします。

火災の危険性

通常の使用状態において、本製品の電源は、発火の誘引となるエネルギーはありません。

干渉

本製品に関して、最も厳しい国際基準に従って電磁波干渉について徹底的に品質検査が行われています。しかしながら、本製品は他の電子機器と干渉する可能性があります。もし電磁干渉がおきましたら、本製品とその他機器を遠ざけてください。

外部機器との接続について

本製品を外部機器に(AUX入力端子で)つけた場合、使用の安全性は接続された外部機器に影響されます。外部機器に接続して使用する場合、これらの機器はIEC-62368-1または同等の規格に適合している必要があります。

非同梱品との非互換性

本製品メーカーより供給されたアクセサリ、トランスデューサー、ケーブルを使用してください。非互換製品の使用は電磁ノイズに対する電気・電子機器の耐性(EMC)の低下につながる恐れがあります。

使用環境条件

動作環境条件	温度: +5°C ~ 40°C 湿度: 15 - 93%、ただし結露しないこと 気圧: 700 hPa ~ 1060 hPa
保管条件および輸送条件	保管および輸送の際、温度と湿度は以下の範囲を超えないこと: 温度: -20°C to +60°C 湿度: 15 - 93%、ただし結露しないこと 気圧: 700 hPa ~ 1060 hPa

保証とアフターサービス

保証書について

この取り扱い説明書には保証書が添付されています。製品保証書は必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。

国際保証について

日本国外でも保証条件を満たしたものは、無料修理が可能です。修理に際しましては、国際保証カードの提示が必要になります。国際保証カードが必要な場合は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

故障などの場合

この製品の補修用部品の保有期間は製造中止後5年間となります。補修用部品はこの製品の機能を維持するために必要な部品です。製品の故障、また不具合が生じた場合には、お買い求めの販売店へお持ちください。

修理を依頼される時

- 保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書をそえて製品をご持参ください。
- 保証期間を過ぎている場合は
お買い上げの販売店に御相談ください。修理によって製品の性能が維持できる場合には、ご希望に応じて有料修理を承ります。

修理・お手入れ・お取り扱いに関するご相談は、まずお買い求めの販売店へご相談ください。

デマント・ジャパン株式会社

カスタマーサービスのご案内

〒212-0013

神奈川県川崎市幸区堀川町580番地ソリッドスクエア西館16階

電話:044-543-0615 FAX:044-543-0616

受付時間 平日9:30~17:30(土日祝日を除く)

e-mail: info@oticon.co.jp

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がございます。

国内保証

取扱説明書の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障が生じた場合には、お買い上げ補聴器の無料修理を保証いたします。

1. 無料修理をご依頼になる場合にはこの保証書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2. ご転居などの事情によりお買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お買い上げ販売店または弊社カスタマーサービスまでご相談ください。
3. 当該保証期間を経過した場合には修理は有料となります。
4. 無償保証期間内でも、下記の場合には有料となります。
 - A) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - B) お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - C) 保証書の提示のない修理。
 - D) 地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障または損傷の修理。
5. 修理後3カ月以内に生じた同一箇所の故障は無料にて修理いたします。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。日本国外での保証に関しましては国際保証についての記載をご参照ください。
7. 保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

国際保証

日本国外における保証（制限付き保証）

日本以外の国における本製品の無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証対象はパーツを除く機器本体となります。国際保証カードに「販売店名」、「お買い上げ日」の記載があることを確認の上、大切に保管してください。国際保証カードが必要な場合は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。当該規定は弊社の国際保証規定により修理をお約束するものであり、法律上のおお客様の権益を制限するものではありません。

お客様の誤った使用・過失・改造による故障および損傷に対しての修理に対しては、保証期間内であっても保証適用外となり修理をお断りする場合がございます。販売店によってはこの制限付き保証書の条項を越えた保証を提供する場合があります。詳しくは販売店までお問い合わせください。

技術情報

モデル名	TVA3
GTIN番号	05714464006724

本製品には、ISMバンドの2.4GHz周波数帯を利用したBluetooth Low Energy(BLE)及び独自の短距離無線技術を使用した無線送信機を搭載しています。

2.4GHz送信機の出力は弱く、常に全放射電力17dBmと同等の50mW以下です。電磁両立性と人体への曝露に関する国際的な規格に適合しています。

本製品は大きさが限られているので、認可規格の表示は本書に示されています。

詳細な情報はテクニカルデータ (TD) を参照ください。

USA and Canada

この製品には下記のモジュールが搭載されます。

FCC ID: 2ACAHTVA3
IC: 11936A-TVA3

The device complies with Part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada's licence-exempt RSSs.

Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does

cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

Reorient or relocate the receiving antenna.
Increase the separation between the equipment and receiver.
Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
Consult the manufacturer or an experienced radio/TV technician for help.

メーカーは、当該機器が2014/53/EU指令の基本要件及びその他の関連規定に準拠していることを宣言します。

本製品は欧州(EU)医療機器規則2017/745に準拠しています。

この機器に関する宣言書はメーカーより入手が可能です。



SBO Hearing A/S
Kongebakken 9
DK-2765 Smørum
Denmark



Waste from electronic equipment must be handled according to local regulations.



Complies with
IMDA Standards
DA103820

国内保証書

このたびは当社製品をお買い上げくださりましてありがとうございました。

この保証書は、次頁に記載のお買上げ製品の無料修理を保証するものです。保証期間内に故障が生じた場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または当社に修理をご依頼ください。当該保証期間を経過したものの修理は有料となります。

以下の場合には保証の対象とはなりません。

1. お客様の故意または過失により生じた故障の修理。
2. 本書のご提示のない修理。
3. 天変地異による故障または損傷の修理。

修理後3カ月以内に生じた同一箇所の故障は無料修理いたします。

製品保証書

TVアダプター3.0

○販売店の皆様へのお願い

保証書は所定事項(お客様のお名前、ご住所、お買上年月日、販売店の所在地、店名)をご記入の上、お客様に保証システムをよくご説明ください。

本書はお買上日から下記期間中、通常のご使用において万が一不具合が生じたときは、保証規定により無償修理、保証規定による補償を行うことをお約束するものです。

製品保証書		
※お客様情報	お名前(ふりがな)	年齢 (歳) 男・女
	ご住所〒(-)	
	電話番号	SAMPLE
	製造番号	

※販売店	お買い上げ店名	お買い上げ日 年 月 日
	住所	
	電話番号	

製造元:デマント・ジャパン株式会社

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地ソリッドスクエア西館16階

電話番号 044-543-0615 (代表)

214171JP / 2020.05.29 / V1

本書で使用される凡例



注意事項

本記号の記された事項は、製品の使用前に必ずお読みください。



メーカー

本製品メーカーの名称と住所は記号の横に記載されています。これは欧州指令2017/745、2017/746に定義されている通りの医療機器メーカーであることを示します。



CEマーク

関連する全ての欧州法令・指令に準拠します。



Electronic waste (WEEE) / 処分

Recycle hearing aids, accessories or batteries according to local regulations.

Hearing aid users can also return electronic waste to their hearing care professional for disposal. Electronic equipment covered by Directive 2012/19/EU on waste and electrical equipment (WEEE).

本記号は、本体やその付属品、電池は通常と異なる廃棄物の処分が求められる可能性があることを示します。処分される際はお客様の自治体が定める方法に従ってください。



Regulatory Compliance Mark (RCM)




The device complies with electrical safety, EMC and radio spectrum requirements for devices supplied to the Australian or New Zealand market.



二重絶縁










本製品のパワーサプライは二重絶縁になっています。1つの絶縁の破損での故障はおこりません。

本書で使用される凡例

	室内使用 本製品の品質は室内での使用を示しています。
	TwinLink (ツインリンク) 2.4 GHz 本製品は、2.4GHz周波数帯のBluetooth® Low Energy (BLE)を搭載しており、2.4GHz対応補聴器とのワイヤレスストリーミングをサポートします。
GTIN	Global Trade Item Number 医療機器用ソフトウェアを含む医療機器を識別するための14桁のグローバル識別コードです。本書に記載されるGTINは医療機器ファームウェアに関連します。法規パッケージラベル上に記載のGTINは医療機器ハードウェアに関連します。
	Singapore IMDA label The device complies with the standards and specification published by Info-Communications Media Development Authority (IMDA) and is compatible with the public telecommunication networks in Singapore and does not cause radio frequency interference to other authorized radio-communication networks.

214171JP / 2020.05.29 / V1

パッケージラベルで使用される凡例

	湿気厳禁 湿気から保護する必要がある医療機器を示します。
	注意 取扱説明書の警告と注意を御覧ください。
	シリアル番号 特定の医療機器を識別するためのメーカーのシリアル番号を示します。
	カタログ番号 医療機器を識別するためのメーカーのカタログ番号を示します。
	医療機器 本製品は医療機器です。
	外部電源 この電気製品の外部電源からの供給電力量を示します。
	South Africa ICASA label Indicates that the device has license to be sold in South Africa.
	技適マーク 日本電波法に適合していることを示します。
	Brazil ANATEL label Indicates that the device is certified and homologated in Brazil.

214171JP / 2020.05.29 / V1



oticon
life-changing **technology**